



水と人が奏でるハーモニーのまち

宝達志水町

議会だより

平成27年7月28日 発行

■発行

石川県宝達志水町議会
〒929-1492

石川県羽咋郡宝達志水町子浦そ18-1

TEL (0767) 29-8310 (直通)

FAX(0767) 29-4623

■編集

宝達志水町議会

広報編集特別委員会

第41号



病院運営特別委員会視察

主な記事

- 27年第2回定例会 2
- 27年第2回臨時会 3
- 一般質問 (3名) 4
- 委員会ノート 5
- 視察報告書 7
- 町議会日誌 8

平成27年第2回 6月10日～17日

定例会



定例会開会中の議場内

◎予算関係

○一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれに42万2千3百円を増額するもの。

主な歳入

・県支出金

142万6千円

(石川県公共施設再生可能エネルギー等導入事業費補助金など)

・寄附金

500万円

(一般寄附金)

・繰越金

197万1千円

(前年度繰越金)

・諸収入

209万9千2百円

(コミュニティ助成事業助成金、スポーツ振興くじ助成金)

主な歳出

・議会費

165万円

(職員人件費)

・総務費

57万円

(職員人件費、コミュニティ)

イ施設整備事業費など)

・民生費

△983万2千円

(職員人件費)

・衛生費

109万円

(職員人件費など)

・農林水産業費

△79万円

(職員人件費、農業総務事務費)

・商工費

203万7千6百円

(職員人件費、観光施設等管理費など)

・土木費

138万2千円

(職員人件費、公園管理費など)

・消防費

172万4千5百円

(職員人件費、災害対策事務費)

・教育費

105万3千2百円

(職員人件費、体育施設管理運営費など)

(全員賛成)

◎条例関係

○宝達志水町行政手続条例の一部を改正する条例

(全員賛成)

○宝達志水町埋蔵文化財センター条例

(全員賛成)



埋蔵文化財保管管理施設に用途変更される旧押水図書館

○介護保険特別会計補正予算(第6号)

(第6号)

(全員賛成)

○ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第3号)

(第3号)

(全員賛成)

◎専決条例

○宝達志水町税条例等の一部を改正する条例

(全員賛成)

○宝達志水町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

(全員賛成)

◎報告案件

○平成26年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告

○平成26年度一般会計予算繰越繰越し繰越計算書の報告

○平成26年度水道事業会計予算繰越計算書の報告

○平成26年度国民健康保険志雄病院事業会計継続費繰越計算書の報告

○平成26年度国民健康保険志雄病院事業会計継続費繰越計算書の報告

○平成26年度国民健康保険志雄病院事業会計継続費繰越計算書の報告

○平成26年度国民健康保険志雄病院事業会計継続費繰越計算書の報告

◎請願

○農協改革など、「農業改革」に関する請願

(不採択)

○米価対策の意見書を求める請願

(不採択)

○TPP交渉に関する請願

(不採択)

○「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」の採択を求める請願書

(不採択)

○集团的自衛権行使を容認する閣議決定撤回及び立法化中止を求める意見書採択を求める請願書

(不採択)

○「慰安婦」問題の早期解決を求める意見書」の採択を求める請願書

(不採択)

◎契約案件

○旧志雄中学校建物解体工事請負契約の締結

・勝二建設株式会社

・7236万円

(全員賛成)

◎議会議案

○宝達志水町議会議規則の一部を改正する規則

(全員賛成)

○宝達志水町議会議傍聴規則の一部を改正する規則

(全員賛成)

◎人事案件

○子浦川水防事務組合議会議員の選挙



柴田 捷 (新宮)



久保喜六 (子浦)



池田哲生 (子浦)



堀田忠三 (二口)

第2回臨時会

5月8日

◎人事案件

○教育委員会委員の任命について



米澤 登 (出浜)

自治功勞 町議会議員表彰

4月14日、石川県町村議会議長会の定期総会が内灘町に於いて開催され、席上、自治功勞町議会議員の表彰状伝達式が行われました。本町議会の受賞者は次のとおりです。

○全国町村議会議長会表彰

(27年以上在職者)

北 信 幸 議員

(15年以上在職者)

林 一 郎 議長

質問 いっばん

健康増進や介護予防に効果が期待される健康マイレージの導入を

町長

町の実情に応じた効果的な事業を検討したい



寶達典久

問

①健康マイレージの導入について
②広域行政窓口サービスへの加入について

答 町長

①健康マイレージ事業は、日頃の健康づくりへの取り組みをポイント化し、健康づくりへの積極的な参加を誘導する仕組みであり、全国の自治体で、健康づくりの促進を目的とした様々な保健事業が実施されている。
本町では、特定健診やがん検診の受診率向上のため、無料クーポン券の発行や未受診者への電話勧誘など様々な取組みを実施してきた。しかし、受診者の固定化や若年層の関心が低いことから、今年度から新たな健康診断受診促進事業として、町内の協力店が健診応援団となり、健診受診者に対し、割引クーポン券を抽選で発行する事業を実施している。

事業の内容、規模などは異なるが、健康づくりの目的達成のために特典を付与することが効果的とするのは、健康マイレージ事業と同じであり、今後も本町の実情に応じた効果的な事業を検討していきたい。
②住民票の写し、戸籍謄本・抄本などの各種証明書を、他市町の窓口で受け取ることが出来る「広域行政窓口サービス」への加入は、平成19年度に七尾地区戸籍住民基本台帳事務協議会で検討したが、専用機器の購入等に多額の経費が掛かることから、しばらく様子を見るなどの結論に達し、現在に至っている。
来年一月からのマイナンバー制度のスタートに併せて、県内の自治体で導入が検討されているコンビニ交付の状況も踏まえながら、住民の利便性の向上につながる方策を検討していきたい。

限界集落に行政の支援を

町長

集落の主体性が大切であり、側面的な支援を行っていききたい



柴田 捷

問

①限界集落の振興と機能維持について
②能登空港の利用促進について

答 町長

①自分たちの集落を自分たちの手で維持、再生していくためには、実際にここに住んでいる集落の主体性が大切である。
限界集落をひとつひとつにして、すべての限界集落に対して行政が同じ支援をするのではなく、まず、自分たちが直面している課題を集落単位で話し合い、課題の整理を始めることにより、集落内で課題が共有され、今後、集落として何を求めたらよいかということが明確になると思われる。
将来的には、少子高齢化が進展する中で、限界集落はますます増えることが予想され、町としては、今後、調査検討を行う中で、側面的な支援を行っていききたい。

②のと里山空港が開港して12年目になるが、8年目の東日本大震災の年以外は毎年、搭乗率をクリアしている。
利用状況の内訳は、首都圏からの利用者が8割弱、地元利用者が2割強であり、年々地元利用者が減少していることから、地元の熱意が搭乗率上昇のカギとなっている。
能登の四市五町は運命共同体という立場で、今後も積極的にのと里山空港を利用することで、能登の活性化を図っていかなければならないと考えている。
また、北陸新幹線が開業したことで、のと里山空港の利用者が減少しないよう、北陸新幹線のと里山空港の相互の利点を有効活用し、相互使用による交流人口の拡大を目指していききたい。

町政を問う



小島昌治

国民健康保険税の引下げを行うべきでは

町長 毎年の医療費の動向を踏まえ検討しなければならない

問

- ① 今年5月13日、志賀原発の敷地内断層に対する原子力規制委員会の有識者会議の意見書について
- ② 重要影響事態法案及び国際平和支援法案についての認識を問う
- ③ 国民健康保険税について
- ④ 今浜地内冠水対策基本調査の結果について
- ⑤ 安全な通学路へ整備を(雪害に関して)

答 町長

- ① 今後、原子力規制委員会を取りまとめられる評価書に基づき、志賀原発の断層問題の方向性が示されることから、同委員会の動向を見極めながら対処したい。
- ② 現在、法案は国会で審議中であり、反対の意思表示は考えていない。また、「首長9条の会」

の新たな立ち上げは、従来から町民生活の安心・安全の構築、戦争や核兵器のない平和な社会の実現に努めており、考えていない。

③ 国民健康保険税の引き下げは、基本的に給付と負担の関係によるもので、毎年の医療費の動向を踏まえ検討しなければならぬ。

④ 一番の原因は国道249号の横断水路の断面不足や水路勾配が逆になっていることであり、国道を管理する県に改修工事の実施を要望した。

⑤ 通学路に融雪剤をまく等の対策をとるとともに、交通量の多い道路は、安全な道路へ臨時的に迂回させることも検討するよう学校に依頼し、引き続き児童・生徒には、交通安全に十分気をつけて登下校するよう、学校から指導していく。

委員会レポート

第2回定例会会期中の審査内容

総務産業建設常任委員会

問 町所有のバスの運転業務委託契約先を県シルバー人材センターに変更することで、運転手も代わるのか。

答 契約先が県シルバー人材センターとなるが、実際の運転業務は町シルバー人材センターに登録している会員が行う。

問 コミュニティ施設整備に対する助成制度を統一した取扱いにする必要があるのでは。

答 助成制度には県、町、宝くじ交付金等があり、どの制度を選択するかは地元負担率や採用希望時期など、地区の判断に因るところもあり、町で一方的に決めることはできない。

問 ダイヤモンドリゾート能登ホテル跡地の利活用を考えているのか。

答 民間活力を利用することも含めて検討したい。

問 地域の公共交通の確保維持に係る国庫補助金を減額補正した理由は、北陸新幹線の開業を後押しするため、沿線自

治体を実施する事業が補助採択され、本町が実施する事業が不採択となったため。

問 平成26年度に売却した町有地は東部用地、今浜用地以外にどこか。
答 吉野屋用地、旧北大海第二保育所跡地の一部など。



ダイヤモンドリゾート能登ホテル跡地

教育厚生常任委員会

問 t o t o助成事業の対象となるスポーツ種目に限定はないのか。

答 どのような種目でも概ね対応可能。但し、採択は日本スポーツ振興センターの判断に委ねられる。

問 押水第一小学校が「いしかわ道徳教育推進

校」として県指定を受けたが、その活動内容は。

答 地域のゲストティーチャーを招いた公開授業、分科会での講演を計画している。

問 押水運動公園テニスコートのフェンス修繕は、利用者の意見も取り入れて実施する必要があるのでは。

答 関係者と調整しながら

実施していきたい。

問 宝達中学校の図書室一般開放における利用状況は。

答 一日平均で平日は五名程度。土日は十名程度。

問 旧押水図書館の用途を変更し、埋蔵文化財センターとして再利用することのことが、具体的な活用法は。

答 発掘出土品の保管、管理を行い、地域の歴史を紹介する施設となる。

問 入館料は。

答 無料。

問 児童手当給付事業費の減額補正が多額になった理由は。

答 当初予算要求時に対象者を過大見積もりしたため。

問 子育て応援助成券を使用できる期間は。

答 出生時から就学前まで利用できるサービス内容。

問 任意の予防接種、保育所での一時保育、チャイルドシートの購入に利用が可能。

答 望はあるのか。利用者はおむつ等の購入にも利用できるよう検討していきたい。



子育て応援助成券

問 町がとらえる公害とは、

答 悪臭やPM2.5が挙げられる。不法投棄も一種の公害と考

問 ごみの排出量は減少傾向にあるのか。増加傾向にあるのか。

答 平成26年度の実績では、前年度比約130トンの減少となっている。

問 喜多家、岡部家の平成26年度の入館者数は。

答 喜多家は2911人。岡部家は669人で、両館とも25年度と比べ減少している。

問 大型バスの立ち寄りなど、交流人口を増やすような工夫、努力が必要なのは。

答 観光部局と連携し、広

報活動をしていきたい。

問 町の特定健診・がん検診を受けた人に、町内の店舗で使用できる割引クーポン券が抽選で当たる企画は来年度以降も継続していくのか。

答 今年度の実施結果を踏まえての判断となるが、健診に少しでも興味を持ってもらうという趣旨から、来年度以降も継続して実施していきたい。

問 国民健康保険税の課税限度額は町独自で設定しているのか。

答 町の条例で定めているが、国の基準に準じている。

問 今回の国民健康保険条例の一部改正理由に中低所得者層の税負担の軽減とあるが、どのようにして図られているのか。

答 軽減対象となる中低所得者の範囲を拡大する一方で、所得の多い層の負担が少し増えるような調整となっている。



押水運動公園テニスコート

病院運営特別委員会視察報告書

6月22日～23日

新志雄病院の建設にあたり、新病院の竣工から開院までのスケジュール及び病院の経営状況を学ぶため委員会視察を実施しました。

町立辰野病院

長野県のほぼ中央に位置する辰野町にある町立辰野病院を視察しました。町立辰野病院は平成24年10月1日に現在地に移転新築し、診療を開始しています。

診療科目は内科、外科、整形外科、小児科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科の8診療科があり、病床数は一般病床が100床、透析病床が30床。地域の患者の需要に対応するため、人工透析病床を確保している点が特徴的です。一般病室の全てにトイレ、洗面所が配備されています。大部屋の4人部屋にはベッド間に障子戸

風の可動間仕切りが設置されるなど、プライバシーを確保した造りとなっています。

移転新築に至った背景として、旧病院は老朽化が進み、雨漏りや配管の亀裂による漏水等が発生していたことに加え、建物の一部が耐震構造となっていないかったため、大規模地震発生時には建物自体が損壊し、被災者の救護に支障をきたすおそれがありました。移転新築にあたり、苦



今福辰野病院事務長から病院内の説明を受ける委員の皆さん

慮した点の一つとして挙げられたのが、旧病院の処理についてでした。

旧病院の用途を変更し、他の施設として活用することは難しいため、取り壊しを行ったのですが、多額の費用が必要となったことに加え、旧病院には約3億6000万円の企業債の償還が残っていました。そのため、施設の取り壊しに伴い、一括で繰上償還をする費用も必要となるなど、新病院の建設以外にも多額の資金が必要となったそうです。

事務局の人出が足りないほどの事態になったとのことでした。

新病院が開院してからの経営状況は、外来患者数は開院した平成24年度、入院患者数は平成25年度を境にして減少に転じており、この患者数の減少が病院経営を圧迫する結果となっています。

また、新病院の竣工検査が終了してからは、旧病院から新病院へ入院患者を搬送する際のシミュレーション、近隣の病院との入院患者の調整、情報システムの切り替え、備品等の引越し作業などと並行して、関係者を招いた竣工式、祝賀会、地域住民を対象とした見学会を開催するなど、業務が多岐に渡り、病院事

すには医師の充実が不可欠なのですが、医師の確保は信州大学医学部付属病院からの派遣医師に頼るところが大きい一方で、大学病院自体にも医師が不足しているため、週に一回の診療に対する派遣であっても苦慮しているとのことでした。

でも、医療難民を作らないという土屋辰野病院長をはじめ、病院関係者の皆さんからは、地域医療の担い手としての役割を今後も果たしていくという強い意思を感じました。新志雄病院建設の実設計が完成しようとするこの時期に、開院から約2年半が経過した町立辰野病院を視察した今回の研修では、新病院開院前及び開院後の状況を学ぶことができ、大変有意義なものとなりました。



土屋辰野病院長から説明を受ける委員の皆さん

町議会議会日誌

4月～6月

〔4月〕

- 6日 宝達中学校開校式・入学式
- 8日 宝達高校入学式 町民生・児童委員協議会総会
- 9日 羽咋郡町議会議長会定期総会
- 14日 県町村議会議長会定期総会並びに自治功労議員表彰式
- 17日 議会運営委員会 広報編集特別委員会
- 19日 桜まつりin宝達志水
- 21日 議会改革特別委員会
- 23日 宝達山開山祭
- 24日 例月出納検査 町体育協会総会
- 28日 ふるさと人口対策特別委員会 朝ごはん運動推進本部会



宝達山開山祭

〔5月〕

- 8日 議会運営委員会 町議会全員協議会 町議会臨時会
- 10日 町商工会通常総会並びに優良従業員表彰式
- 16日 全国植樹祭レセプション
- 17日 全国植樹祭
- 18日 広域圏議会臨時会
- 19日 広域圏埋立処分場建設工事起工式

〔6月〕

- 1日 能登地区町議会連絡会総会
- 9日 のと里山空港利用
- 20日 議会運営委員会 オムライスの郷プロジェクト実行委員会総会
- 25日 例月出納検査 宝達高校を支援する会理事会
- 26日～27日 町村議会議長・副議長研修会 諸会理事会
- 28日 町議会全員協議会
- 29日 のと里山空港利用促進協議会総会
- 羽咋郡町議会臨時議長会



健康まつり

- 10日 議会運営委員会 27年度総会
- 11日 教育厚生常任委員会
- 12日 子浦川水防事務組合議会定例会
- 14日 健康まつり 議長杯グラウンドゴルフ大会
- 15日 総務産業建設常任委員会
- 17日 議会運営委員会 町議会全員協議会 町議会定例会再開
- 18日 町自衛隊父兄会定期総会
- 20日 郡市消防団連合会 連合訓練大会
- 22日～23日 病院運営特別委員会視察
- 24日 町身体障害者福祉協会総会
- 25日 例月出納検査、決算審査
- 26日 主要地方道押水福岡線改良促進期成同盟会総会
- 28日 町防災訓練
- 30日 宝達山水源の森づくり協会理事会・総会

広報編集特別委員会
 委員長 土上 猛
 副委員長 柴田 捷
 委員 北 信幸
 委員 久保 喜六

議会議会を傍聴しませんか

町民の皆さんに議会活動の内容を広く知っていただくために、議会の傍聴をお勧めします。

傍聴する前に、議場入り口で、氏名、住所、年齢の記入をお願いします。



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています E3PA：環境保護印刷推進協議会

この広報は高精細340線で印刷したものです。